

2016年12月期 第3四半期累計 決算説明資料

2016年11月4日
ユニ・チャーム株式会社
代表取締役 社長執行役員
高原 豪久

この資料には、2016年11月4日現在の将来に関する、前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、競合状況・為替の変動等に関わるリスクや、不確定要因により記載の計画と大幅に異なる可能性があります。

2016年12月期 第3四半期累計 決算概要

- 売上高 ▲181億円(▲3.4%) … 為替影響を除くと約5%増収
- 営業利益 +15億円(+3.2%) … // // 約8%増益
 - ✓ 日本: パーソナルケア事業、ペットケア事業共に好調につき、増収増益
 - ✓ 中国: ベビーケア事業が改善、日本からの輸入品は約30%成長
(主に正規輸入、越境EC)、EC販売へのシフトも順調に推移
 - ✓ インドネシア: 競争費用や一時的な在庫調整費用の増加
- 経常利益 +24億円(+6.1%)
 - ✓ 主に親子ローンの評価換えによる為替差損減 +18億円
- 親会社株主に帰属する四半期純利益+119億円(+67.9%)
 - ✓ 企業価値向上に寄与しない政策保有株式の売却益 +37億円
 - ✓ 主に実効税率低下などによる税コスト減 +38億円
 - ✓ 中東子会社の持分買取による親会社帰属の利益増 +19億円
- 営業活動によるCF +245億円(442億円→687億円、+56%)

前年同期比:売上高 3.4%減収、営業利益 3.2%増益
公表値進捗率:売上高 71.0%、営業利益 62.0%



■ 連結決算ハイライト

(百万円)

	'16/12月期 3Q累計	'15/12月期 3Q累計	増減額	増減率	(参考) '16/12月期 公表値	進捗率
売上高 ※1	510,893	529,071	▲18,177	▲3.4%	720,000	71.0%
営業利益 利益率 ※1	51,456 10.1%	49,878 9.4%	1,577	3.2% (+0.7%P)	83,000 11.5%	62.0%
経常利益 利益率	42,937 8.4%	40,486 7.7%	2,451	6.1% (+0.7%P)	70,000 9.7%	61.3%
親会社株主に帰属 する四半期純利益 利益率	29,515 5.8%	17,576 3.3%	11,939	67.9% (+2.5%P)	42,000 5.8%	70.3%
EPS(円)	49.60	29.26	20.34	69.5%	71.08	—

※1: 為替変動の影響を除いた場合('15/12期レートに置き換え)

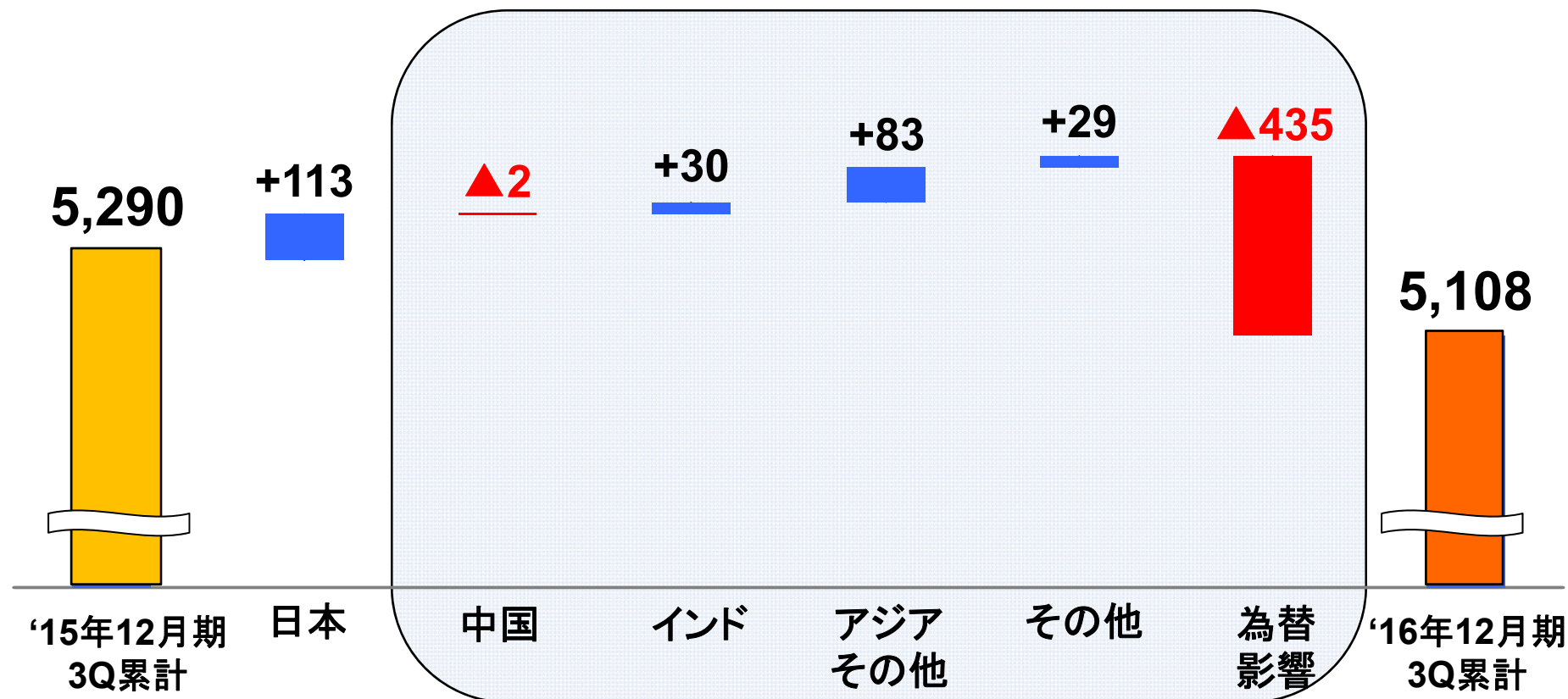
売上高 約5%成長、営業利益 約8%成長

円高によりネガティブに働くが、海外は現地通貨ベース約4%成長
日本はヘルスケア事業、フェミニンケア事業が牽引



■ 連結売上高増減

(億円)



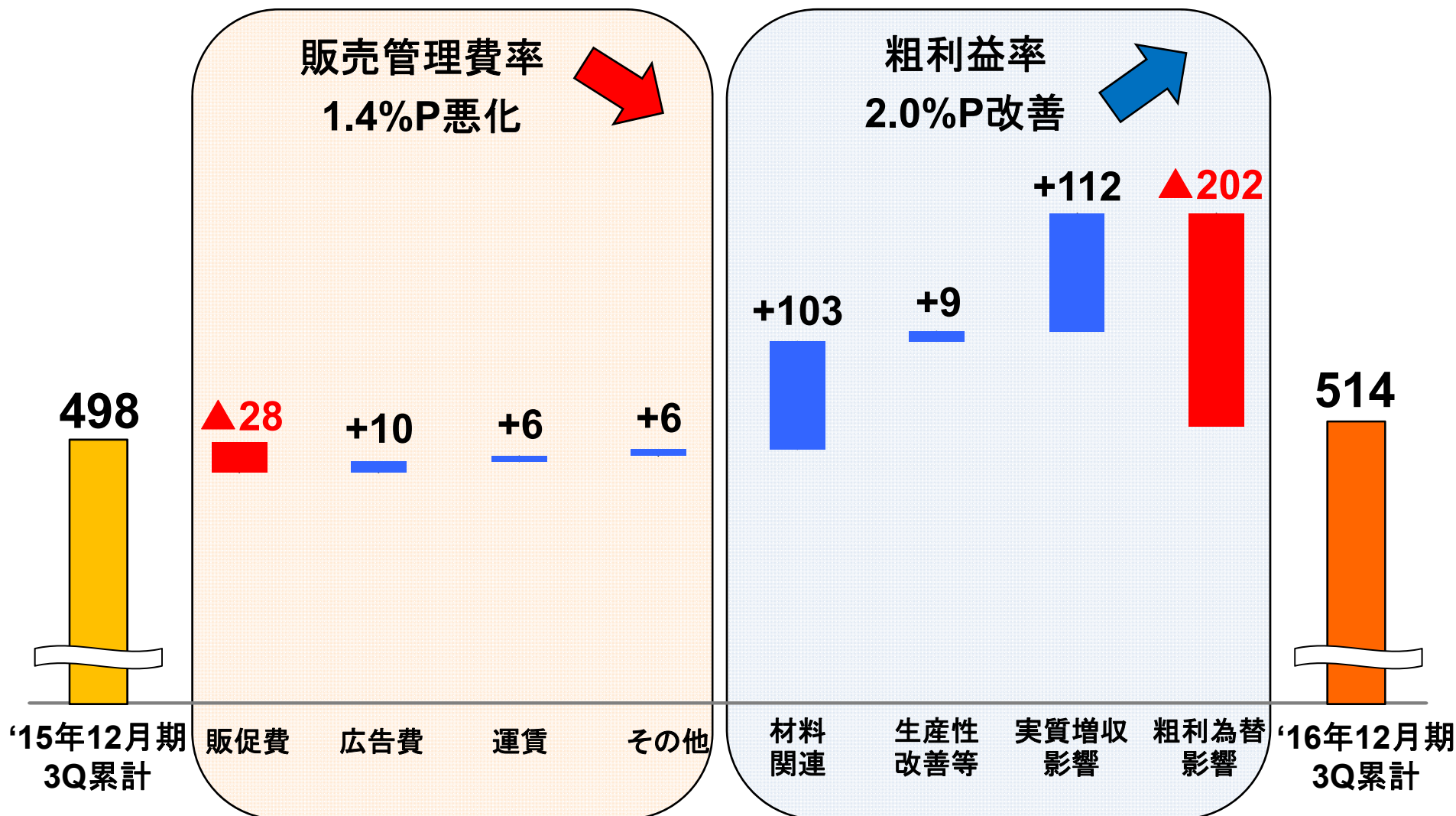
- ◆日本・・・インバウンド減少も、パーソナルケア、ペットケアでは安定的な成長を継続。
- ◆中国・・・ベビーケアは回復傾向、フェミニンケアはセルアウトでは好調を継続。
- ◆インド・・・エリア拡大を推進し、市場成長以上の成長を継続。
- ◆アジアその他・・・ベトナム、タイ、台湾は順調に推移。

実質増収効果と原材料価格変動の影響などにより増益



■ 連結営業利益増減

(億円)



日本は高付加価値商品の拡売により順調に成長 アジアは市場を拡大させるための投資を積極的に実施



■ 所在地別セグメント情報

(百万円)

	'16/12月期 3Q累計		'15/12月期 3Q累計		売上高		営業利益	
	売上高	営業利益 利益率	売上高	営業利益 利益率	増減額	増減率	増減額	増減率
日本	215,487	34,069 15.8%	204,165	30,079 14.7%	11,321	5.5%	3,989	13.3% (+1.1%P)
アジア	220,681	13,604 6.2%	243,510	17,982 7.4%	▲22,829	▲9.4%	▲4,378	▲24.3% (▲1.2%P)
その他※	74,724	3,425 4.6%	81,395	2,253 2.8%	▲6,670	▲8.2%	1,171	52.0% (+1.8%P)
消去 又は全社	-	357	-	▲437	-	-	794	-
連結	510,893	51,456 10.1%	529,071	49,878 9.4%	▲18,177	▲3.4%	1,577	3.2% (+0.7%P)

※その他…主な地域は、米国、サウジアラビア、ブラジル、オランダ

為替変動の影響は、売上高▲435億円、営業利益▲30億円
 (営業利益の内訳は換算▲25億円、仕入価格上昇▲5億円)



■ 通貨別変動推移

通貨	'16/12期3Q累計	'15/12期3Q累計	増減率
台湾(TWD)	3.35	3.85	▲13.0%
タイ(THB)	3.08	3.59	▲14.2%
韓国(KRW)	0.0936	0.1079	▲13.3%
インドネシア(IDR)	0.0082	0.0092	▲10.9%
マレーシア(MYR)	26.60	32.14	▲17.2%
オランダ(EUR)	121.17	134.77	▲10.1%
中国(RMB)	16.50	19.32	▲14.6%
フィリピン(PHP)	2.33	2.71	▲14.0%
サウジアラビア(SAR)	29.03	32.28	▲10.1%
インド(INR)	1.63	1.92	▲15.1%
米国(USD)	108.69	120.89	▲10.1%
ロシア(RUB)	1.59	2.05	▲22.4%
オーストラリア(AUD)	80.46	92.27	▲12.8%
ベトナム(VND)	0.0049	0.0055	▲10.9%

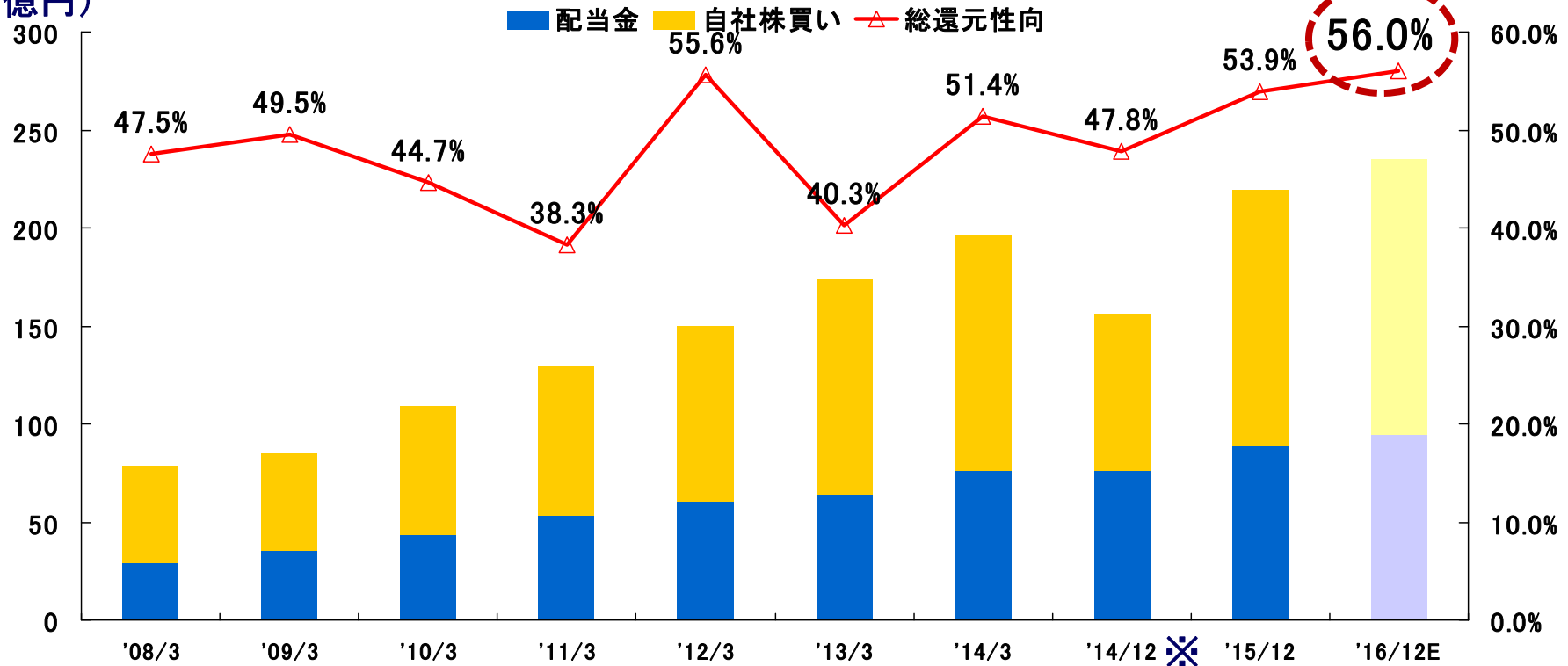
2016年12月期 株主還元政策

総還元性向50%方針の下 21期連続増配、総還元性向56%を予定



株主還元政策

(億円)



※決算期変更により変則的な決算となっております。

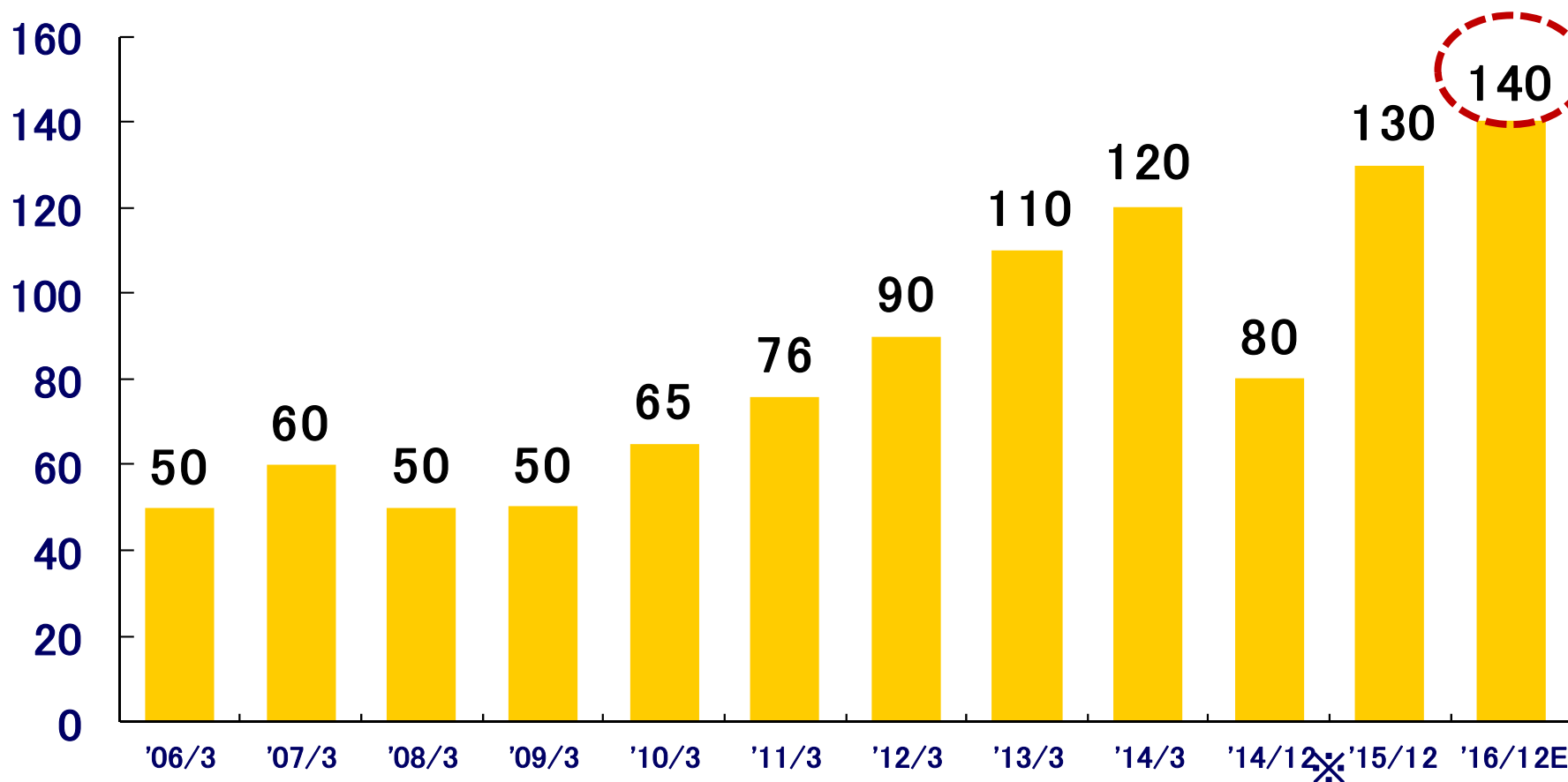
継続的な成長を実現するための事業投資を優先しつつ、中長期的な連結業績の成長に基づき、安定的かつ継続的な配当を実施し、自己株式の取得にも必要に応じて機動的に行うことで、株主配当と自己株式取得と合わせて**総還元性向50%を目標**(配当性向20%目処)に利益還元を図っております。

キャッシュの状況に応じて機動的に自己株式を取得 2016年度は約140億円、572万株(発行済株式総数の0.9%)を取得



■ 自己株式取得の推移

(億円)



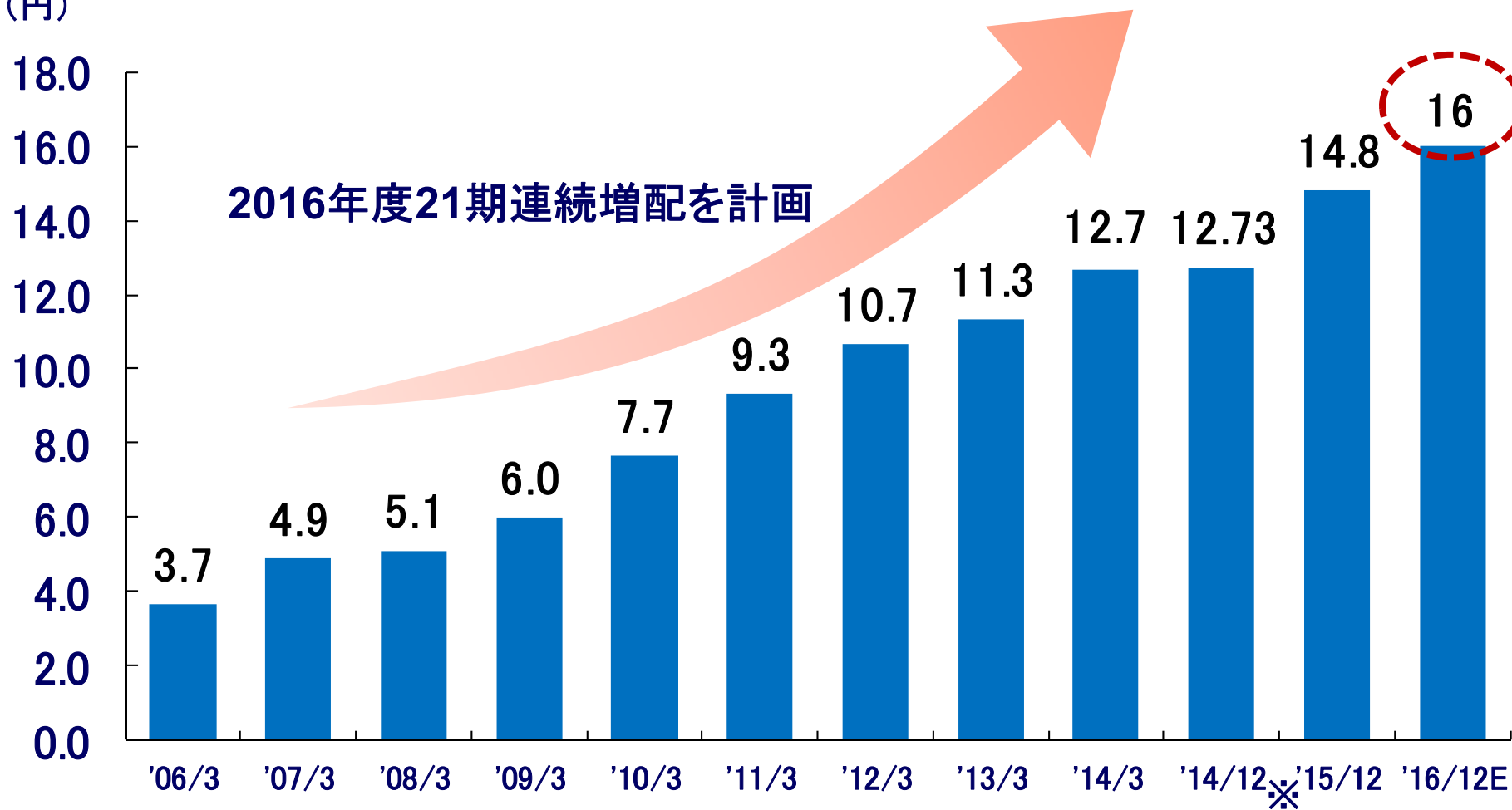
※決算期変更により変則的な決算となっております。

安定的かつ継続的な配当を実施



■ 1株当たり配当金の推移

(円)



※決算期変更により変則的な決算となっております。

參考資料

【参考】ペットケア事業は、日本でのブランド強化と海外における高付加価値商品へのシフトにより収益改善



■ 事業別セグメント情報

(百万円)

	‘16/12月期 3Q累計		‘15/12月期 3Q累計		売上高		営業利益	
	売上高	営業利益 利益率	売上高	営業利益 利益率	増減額	増減率	増減額	増減率
パーソナル ケア	445,264	47,982 10.8%	463,860	48,350 10.4%	▲18,595	▲4.0%	▲367	▲0.8% (+0.4%P)
ペットケア	61,216	3,201 5.2%	61,377	1,351 2.2%	▲161	▲0.3%	1,850	136.9% (+3.0%P)
その他※	4,413	271 6.1%	3,833	175 4.6%	579	15.1%	95	54.3% (+1.5%P)
消去 又は全社	-	-	-	-	-	-	-	-
連結	510,893	51,456 10.1%	529,071	49,878 9.4%	▲18,177	▲3.4%	1,577	3.2% (+0.7%P)

※その他・・・産業用資材関連商品等

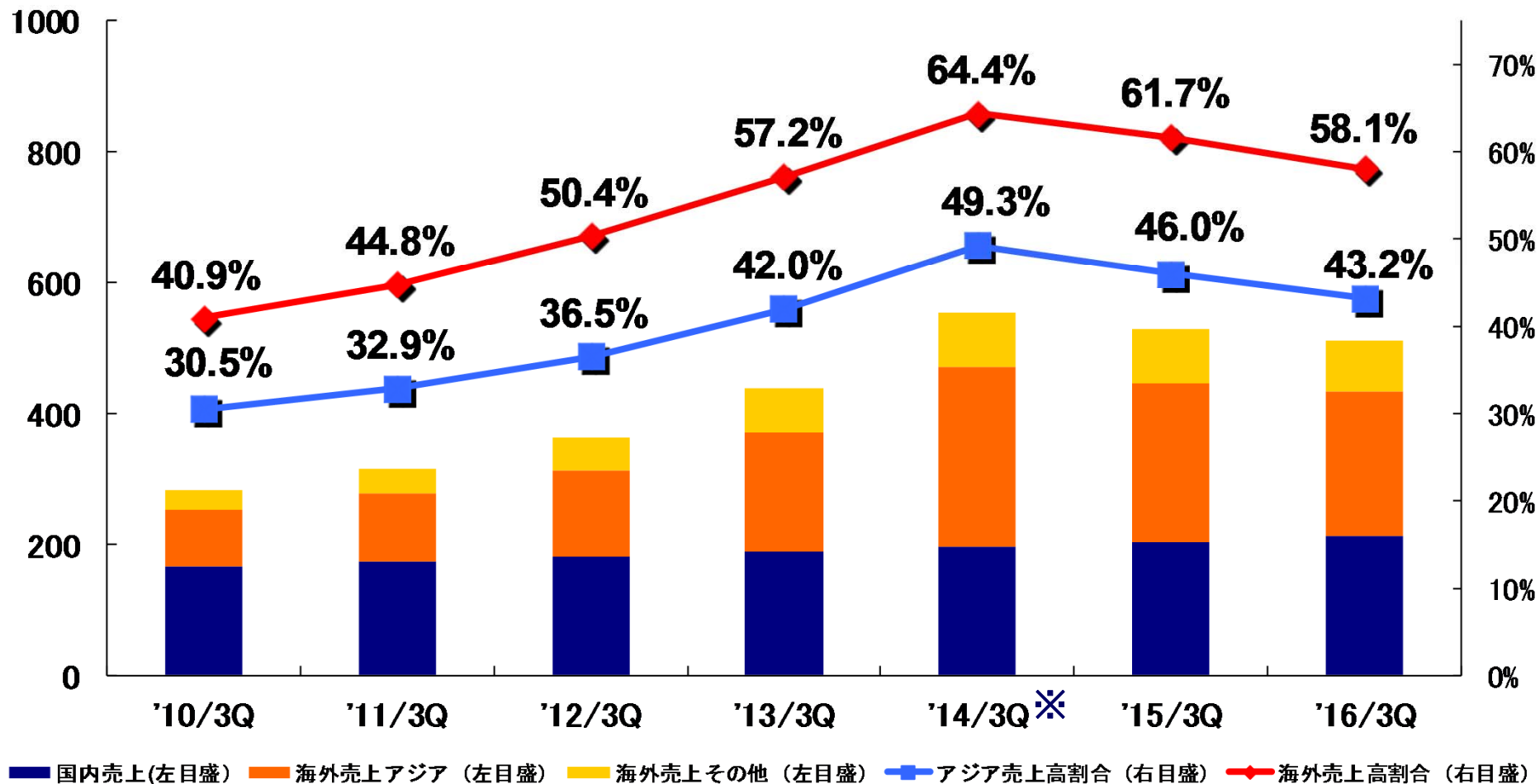
【参考】

海外売上高構成比は58.1%（為替影響除きでは61.4%）



■ 国内・海外売上高推移

(十億円)

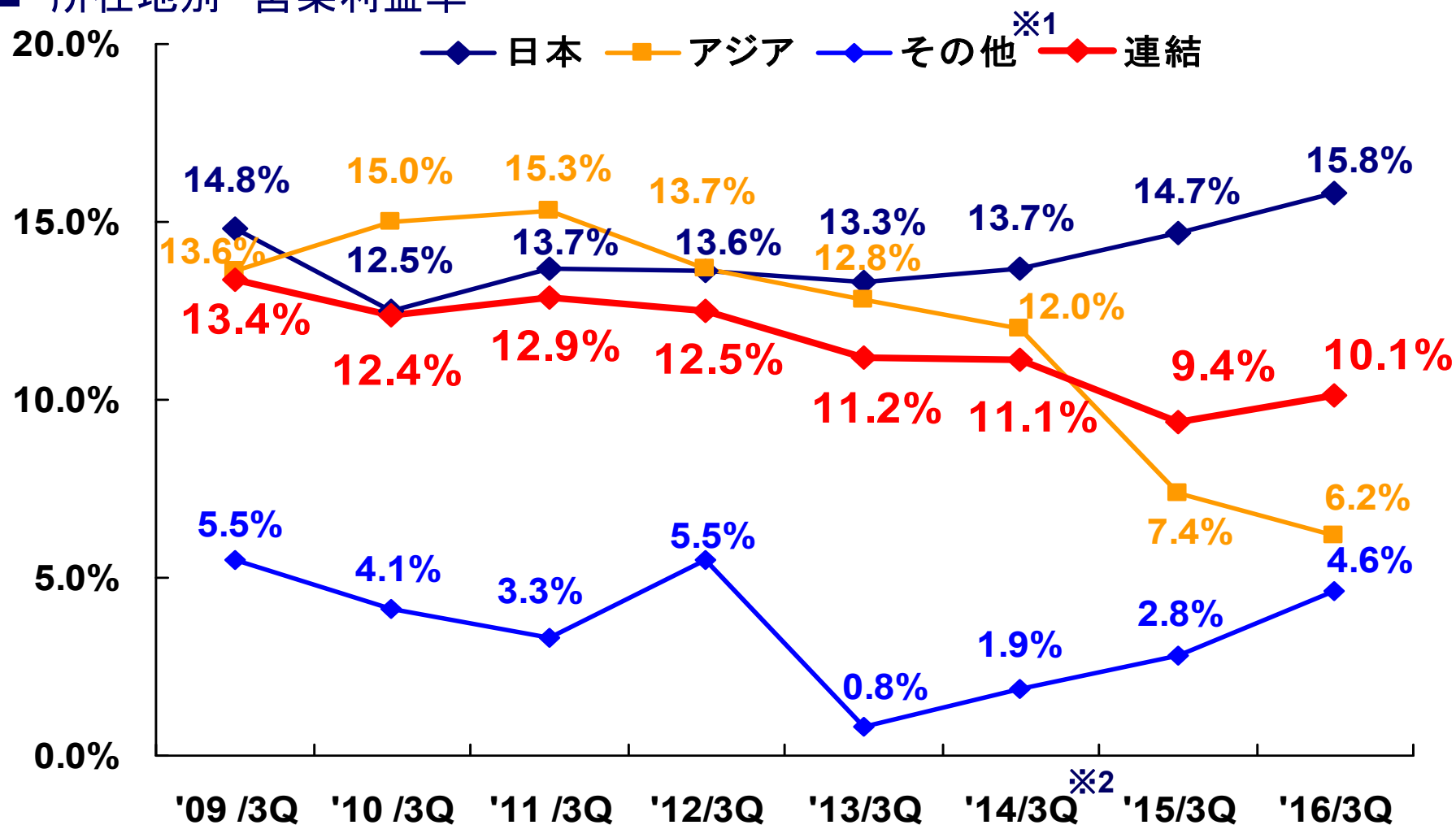


※決算期変更により変則的な決算となっております。

【参考】日本では高付加価値化による商品ミックス改善
アジアでは先行的に積極的なマーケティング投資を実施



■ 所在地別 営業利益率



※1 その他…主な地域は、米国、サウジアラビア、ブラジル、オランダ

※2 決算期変更により変則的な決算となっております。

ありがとうございました

